

葛飾区SDGs宣言達成状況報告書

報告日 2025 年 2 月 27 日

事業者等としての2030年の(又は中長期的な)あるべき姿			
中ノ郷信用組合は、「隣人愛による相互扶助を基調に、役職員の全力を結集して、地域最良の金融機能を発揮し、地元の豊かな街づくり、組合員の幸せづくりに奉仕する」の創業精神のもと、金融業務にとどまらず、地域経済の活性化のため、環境、文化・教育、福祉、防犯など、さまざまなかたちで地域社会の発展に取り組んでまいります。			
事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域金融機関としての役割を果たすべく、地域住民・事業者等の課題解決に向けて寄り添い、取り組んでいます。 ・ペットボトルキャップの回収取組を全店舗で実施しています。 			
目指すSDGsのゴール(複数選択可)			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
目標に関連する取組内容等			
ゴール	2024 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2025 年12月31日までの取組目標
3	取引顧客に更なる健康管理の習慣を啓蒙して健康生活を推進します。	店舗フロアにおける血圧計設置をアピールして、健康意識の向上を推進しました。	引き続き、取引顧客に更なる健康管理の習慣を啓蒙して健康生活を推進します。
7	適切な業務対応(残業削減等)を図り、季節に応じた空調利用等も実践して、総体のエネルギー節電に取り組みます。	毎週(水)の定時退社の徹底、及び日頃の業務効率の改善を促し総体の残業削減を実現。併せて電力使用等も削減としました。	適切な業務対応(残業削減等)を引き続き図り、季節に応じた空調利用等も実践して、更なる総体のエネルギー節電に取り組みます。
3, 12	取引顧客からの協力も得て、ペットボトルキャップの回収事業を継続的に実践し、貧困地域の子供たちへのワクチン接種を更に推進します。	地元町会及び店頭来店顧客等に積極的にペットボトルキャップの回収事業をアピールして、総体の回収量の増加を図りました。	引き続き、取引顧客等からの協力も得て、ペットボトルキャップの回収事業を継続的に実践して、貧困地域の子供たちへのワクチン接種を推進します。
13	継続して自然エネルギーの活用を实践して、気候変動及びその影響に対応します。	店舗屋上設置の太陽光パネルによる自然エネルギー活用を实践しています。	継続して自然エネルギーの活用を实践、気候変動及びその影響に引き続き対応します。

1	事業者等の名称	中ノ郷信用組合 葛飾支店	
		本社が届け出る場合は、事業所(支店・営業所等)の数	
2	業種	8. 金融・保険業	
3	従業員(構成員)数	13人	
4	代表者 職・氏名	職名	支店長
		氏名	関 悦弘
5	所在地	〒	124-0012
		東京都葛飾区立石5-10-7	
6	ホームページURL	https://www.nakanogou.shinkumi.co.jp	